

28 ちよびヒゲ

2007年

介護老人保健施設 悠々亭

10月号

羽曳野市樺山100-1 電話 072-953-1002 <http://www.heartful-health.or.jp>

天皇皇后両陛下 行幸啓



平成十九年八月二十六日(日)、

私たちの介護老人保健施設「悠々亭」に天皇皇后両陛下が、高齢者施設のご視察としてご訪問になりました。

両陛下は島田永和施設長から施設の概要説明を受けられた後、悠々亭の通所リハビリテーションと入所フロアにて実際のご利用者の様子をご覧になられて、にこやかな表情でご利用者・職員にお声をかけていただきました。

今年、開設十周年をむかえた「悠々亭」にとつて記念すべき日となりました。

職員一同、気持ちも新たにサービスの向上を目指します。これからもよろしくお願ひいたします。

行幸啓：天皇皇后両陛下が
お出かけになることを

表す皇室用語

行幸啓…「男性の涙」

悠久亭 ケアサービス部

副部長 中村 恵里子



本当に暑い日でした。この夏一番の暑い日ではないかと思つぐらいでした。どうとう、その日を迎えることになりました。

朝八時、私は新しい白衣を身にまとい、二階フロアに行きました。入所の皆様は、ちょうど朝食の時間です。食堂の中央に立って、私は言いました。

「みなさん、おはようございます。先日もお話ししましたが、本日十一時あたりに天皇皇后両陛下がお見えになられます。このフロアが『入所者の代表となり』『面会ができます…』とお伝えしました。入所の利用者さまたちは、私の方を見て”うん”うん”と、うなずきつつ、熱心に耳を傾けてくれていました。

悠久亭 夏祭り

悠久亭 ケアサービス部

介護福祉士 西浦良治



念に打ち合わせを行いました。今年

は福祉系専門学校の学生ボランティアさんに加え、地域の方々にもボランティアとして運営のお手伝いをしていただきました。

「夏祭り」それは新人職員にとって初めてとなる大きな施設行事です。その夏祭りの実行委員のメンバーに、ケアサービス部の新人職員二名が選ばれました。三人とも入職してから初めての行事担当なので、はりきっていました。

夏祭りの当日までの三ヶ月前から、去年より良いお祭りにするために入

当日、天候の不安があつたものの雨はふらず、施設内外を使い夏祭りがスタートしました。はじめての試み「職員浴衣コンテスト」で幕が開き、

利用者さまの表情もほほびほじめ、ボランティアさんによる河内音頭・盆踊り・お囃子で盛り上がりも最高潮となりました。屋台の食事でおなかイッパイになった利用者さまとスタッフが、ご一緒に花火をして夏祭りの終焉となりました。例年以上にたくさんの来場者とスタッフに支えられ、大きな事故もなく、利用者さまの笑顔の中、大成功に行えたと思います。また来年も利用者さまの笑顔のために、より良い夏祭りを企画・実施したいと思います。

「民生児童委員さんも一緒に夏祭り」

実は、「最近、いつも「雨」になってしまい、クライマックスの花火ができない」とが続いていました。昨年度より少し早く、七月二十九日(日)に夏祭りを開催し、見事晴天で夏祭りを迎えました。

いいにおいがしてきました。「フランクフルト」「ポテトフライ」「枝豆」何を食べようか皆さん悩み中!いつもとは違つ食事に利用者さまの笑顔!



クライマックスの花火も無事行うことことができ、とてもきれいでした。民生児童委員さんからは、「利用者さまはそれぞれの家族と過ごさまと一緒にスタッフが楽しそうにしていた」「今後も行事には参加していきたい」と、とてもうれしいお言葉をいただきました。

民生児童委員の皆さん、暑い中の「参加、ありがとうございました。」

「夏祭り」利用者さまの声

夏祭りについて利用者さまの声

いるわけでは

ないでの「好き

なだけ食べて良かつたわ」とおっしゃっていました。Tさんに聞く

と「浴衣コンテスト良かつたわ。みんな綺麗だった。私も出たかったわ。」とおっしゃられ、Sさんは

しゃられ、普段面会に来られる以外の知り合いとも会えたことが嬉しかったと話してくださいました。

Mさんに夏祭りについて聞くと「普段は屋台嫌いの夫と屋台がまわれた」と教えてくださいました。Mさんは旦那さんと屋台まわりをしていました。スタッフと一緒に、屋台の手伝いをしていただき、

「夏祭りに参加して、初めてじっくり」と聞いたら、スタッフもびっくりしました。又、ボランティアの民生児童委員さんにも屋台の販売だけでなく、休憩時間には利用者さまと同じく、屋台の食事を召し上がつていただきました。

Mさんに夏祭りについて聞くと

「夏祭りについていろいろと」意

見がありました。しかし、楽しかったと

いう意見が多かったです。利用者さまにとって印象に残る一日になつたのではないかと思います。また

普段では見ることの出来ない利用者さまの表情が見られたと思いま

す。後日、夏祭りの写真を見て皆さん自分を探され、笑顔を浮かべておられました。



栄養課の ひとくちメモ

柿の効能

秋の代表的な果物として日本で古くから親しまれてきた柿は、その美味しさもさることながら「柿が赤くなれば医者が青くなる」と言われるほど、健康に良いとされています。



柿養成分の特徴はビタミンC、ビタミンA、ミネラル等の各栄養素をバランスよく含んでいます。特にビタミンCは、みかんに含まれる量の二倍もあり、大きめの柿一つで一日分に必要な量が充分まかなえるほどです。ビタミンCには免疫力（病原菌などに対する抵抗力）を強くする、ストレスに対する抵抗力をつけ疲労回復に役立つなどの多彩な効果があり私たちの体には必要不可欠な栄養素です。また、美肌効果も期待できます。召し上がるときには、皮にハリとツヤがあり色の濃くヘタがいきいきと元気なものを選ぶと良いでしょう。

実だけでなく、葉も「自然のビタミンC剤」と呼ばれるほどのビタミンC含有量を誇ります。柿の葉のビタミンCを効率よくとるなら、柿の葉茶が効果的です。喫煙や飲酒で失われたビタミンCを補うのにも是非、今秋は健康増進を意識しながら旬の味覚をお楽しみください。

九月十六日(日)に入所で敬老会を行いました。「夢風船」という人形劇のボランティアさんを招き、利用者さまに観劇を楽しんでいただきました。大きな人形劇の舞台に「何が始まるのだろう」というまなざして皆さん楽しみにされていました。人形劇、手遊び、工

プロンシアターなど、次から次へ素敵な出し物が展開され、皆さん食い入るように見つめていました。ボランティアさんの手作りの人形に「すごい」「かわいい」などの声が飛び交い、充実した時間を過ごして頂くことができました。

(一 所) 敬老会

悠久亭 ケアサービス部
介護福祉士 粟田麻衣

インフォメーション

通所介護ゆうゆうハウス

☆健康に関する勉強会☆

看護師より、健康に関する勉強会をします。今回は、インフルエンザについて通所介護をご利用していただいている皆様に分かりやすく講義を行います。

日 時：平成19年11月3日(土) 午後から

場 所：通所介護ゆうゆうハウス デイルーム

講 師：通所介護ゆうゆうハウス 看護師

(お問い合わせ先)

通所介護ゆうゆうハウス TEL 072-931-1616

担当：生活相談員 上西

★体験ご利用も随時していただけます★



はとふるグループ

●医療法人(財團)永広会

島田病院	072-953-1001
Eudynamics はびきのヴィゴラス	072-953-1007
介護老人保健施設 悠々亭	072-953-1002
在宅介護支援センター 悠々亭	072-953-1003
介護サービスセンター ゆうゆう亭	072-953-5514
〒583-0875 大阪府羽曳野市櫻山100-1	
ヘルパーステーション 悠々亭	072-953-1062
訪問看護ステーション ハーバークはびきの	072-953-1004
〒583-0883 大阪府羽曳野市向野3-96-7	
八尾はとふる病院	072-999-0725
介護サービスセンター はとふる	072-999-8126
〒581-0818 大阪府八尾市美園町2-18-1	

●社会福祉法人 はとふる

高齢者生活福祉センター ゆうゆうハウス	072-931-1616
〒583-0875 大阪府羽曳野市櫻山96-10	